

電気光学(EO)ポリマーの基礎と 評価技術および光制御デバイスへの応用

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250430>

- ◆日時: 2025年04月11日(金) 13:00~16:00
- ◆【アーカイブ配信受講: 4/14(月)~4/21(月)】を希望される方は、
→こちらから <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250430A> お申し込み下さい。
- ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

- 講師: 国立研究開発法人 情報通信研究機構
 未来ICT研究所神戸フロンティア研究センターナノ機能集積ICT研究室
 Beyond5G研究開発推進ユニットテラヘルツ研究センターテラヘルツ連携研究室
 未来ICT研究所総合企画室 主任研究員、研究マネージャー 博士(工学)山田 俊樹 氏

【講演の趣旨】

電気光学ポリマーは、電気光学係数が大きいことと超高速応答性を有することから、近年注目が集まっています。電気光学ポリマーの耐熱性等の問題も克服されつつあります。電気光学(EO)ポリマーの基礎と特徴について概観した後、EOポリマーの特性評価技術と高性能なEOポリマー材料開発について述べます。またEOポリマーの応用展開として、光制御デバイス(超高速光変調器や光フェーズドアレイ)やテラヘルツ波検出等についても講演します。

【プログラム】

- | | |
|---|---|
| 1. 電気光学ポリマー開発の背景 | 10. 電気光学ポリマーの性能指数 |
| 2. 電気光学効果の基礎 | 11. 電気光学ポリマーを用いた光制御デバイス
11-1. 小型超高速光変調器
11-2. 光フェーズドアレイ |
| 3. 電気光学ポリマーの基礎と特徴 | 12. 電気光学デバイスの動作波長域の拡大 |
| 4. 電気光学色素の開発と評価 | 13. 電気光学ポリマーを用いたテラヘルツ波検出
13-1. 電気光学ポリマーの転写技術の開発
13-2. 電気光学ポリマーのフリースタンディング膜・積層膜作製技術の開発
13-3. 電気光学ポリマーのシュタルク効果を利用したテラヘルツ波検出
13-4. 電気光学ポリマーのシュタルク効果のその他の応用
13-5. 電気光学ポリマーの電気光学効果を利用したテラヘルツ波検出 |
| 5. 電気光学ポリマーの開発 | |
| 6. 電気光学ポリマーの電気光学係数(r33)の評価 | |
| 7. 電気光学ポリマーの熱安定性(耐熱性の高い電気光学ポリマーの開発と熱安定性の評価) | |
| 8. 電気光学ポリマーの光安定性 | |
| 9. 電気光学ポリマーの吸収損失 | |

『EOポリマー【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>